

事務事業名		被災農家経営再開支援事業				☐ 実施計画登載事業		☐ 合併建設計画登載事業							
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興				事業期間		予算科目							
	施策名	20 地域の特性を生かした農林業の振興						会計	款	項	目	事業			
	基本事業名	01 農業経営の安定化						01	06	01	03	27			
根拠法令															
所属	部課名	農林水産部 農林課													
	課長名	尾坪 明													
	係名	農政係	電話	27-3111											
	担当者	山下 浩幸	内線	7122											
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)										全体計画(※期間限定複数年度のみ)					
平成23年3月11日に発生した東日本大震災からの農業生産の迅速な復旧を図るため、経営再開の意思のある被災農家が復興組合等を組織し、地域において共同で行う復旧作業等の取組みに補助する事業である。 ・主な業務は、①農業者団体(組織)からの要望を受け、②農業者団体(組織)等から市へ市から県へ県から国への計画承認、③農業者団体(組織)等から市へ、市から県へ県から国への補助金申請、⑤国から県へ県から市へ市から農業者団体(組織)等への交付決定、⑥着手届、⑦完了届、⑧県及び市市による完了検査、⑨補助金の交付を行う。 事業費は、補助金として支出される。										総 投 入 量 (千 円)	事 業 費	財 源 内 訳	国庫支出金		
													都道府県支出金		
													地方債		
													その他		
													一般財源		
													事業費計(A)		0
人 件 費	正規職員従事人数														
	延べ業務時間														
	人件費計(B)		0												
	トータルコスト(A)+(B)		0												

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 復興営農組合からの要望を受け、当該団体への補助金交付を行った。 今年度計画(今年度に計画している主な活動) なし(事業期間終了による)					⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)				
					名称				単位
					ア	復興営農組合への補助件数			件
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 復興営農組合					イ				
					ウ				
					⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)				
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 農業収入の途絶による減収を補填する					名称				単位
					カ	復興営農組合			組合
					キ				
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 農業経営の早期再開と安定した営農。					ク				
					⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)				
					名称				単位
					サ	組合員数			人
					シ				
					ス				
(2) 総事業費・指標等の推移									
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円			4,003			
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円						
	人件費	事業費計(A)	千円	0	0	4,003	0	0	0
		正規職員従事人数	人			1			
		延べ業務時間	時間			20			
		人件費計(B)	千円	0	0	80	0	0	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	4,083	0	0	0
⑤活動指標	ア	件			1				
	イ								
	ウ								
⑥対象指標	カ	組合			1				
	キ								
	ク								
⑦成果指標	サ	人			38				
	シ								
	ス								

事務事業ID	1613	事務事業名	被災農家経営再開支援事業
--------	------	-------	--------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

東日本大震災の被災により、農業収入が途絶した農業者が、地域において共同で行う復旧作業等の取組みに対し助成（経営再開支援金）することにより、地域農業の再生と早期の経営再開を図るため、平成23年度から導入。平成23・24年度については、市の復旧関係業務の増大を理由に、協議により、事業実施主体は県が行った。平成25年度からは、市が事業実施主体となったもの。

② 事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

被災した農業機械・農業施設等の復旧をする農業者団体（組織）等に対する国の補助事業で、市がこの事業を行わなければならない事業主体である農業者団体等が国の補助を受けることができないため。

③ この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？

農家の所得維持に一定の効果があつた。

2 評価の部(SEE)＊原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？
	② 公共関与の妥当性	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？
	③ 対象・意図の妥当性	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 適切である ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？
有効性 評価	④ 成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	☒ 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 影響有 ⇒【その内容】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）
	⑧ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？

事務事業ID	1613	事務事業名	被災農家経営再開支援事業
--------	------	-------	--------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 被災農地の復旧までの間、農業所得を得ることができない農地復興組合・農業者へ、その取組みに応じて、助成金が支払われるものであり、農地復旧後の営農再開に、一定の役割を果たした。																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☒ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 農地の復旧が進み、国、県による当該事業は終了する。		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 農地は復旧したもの、客土に石が多いなどの問題点がある。また、全市における問題ではあるが、鳥獣被害が多く、農家の営農意欲の低下を招いている。																							

(職 名) ※原則として施策の主管課長 (氏 名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林課長	尾坪 明
-------	------	------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 ① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☒ 一部記述不足のところがある ☐ 記述は十分なされている ② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) ☐ 一部に客観性を欠いたところがある ☒ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり		(3) 評価結果の根拠と理由 ・適切な事務執行がなされている。																					
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☒ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 区画整理事業が完了することから、本事業は廃止する。また本地域は鹿による農作物被害が多い地区であり、地域一丸となった防除体制及び取組が必要であり、農業者が率先し取組めるような体制作りが必要である。		(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
